



バングラデシュ

IT活用サービス(ITES)業界のスタートアップ

■ 調査日:2016年 8月

■ 場所:ダッカ

■ バングラデシュ人民共和国 People's Republic of Bangladesh

— 基礎データ —

- 面積:14万7,570平方キロメートル
- 人口:1億6,175万人 (2016/17年度 バングラデシュ統計局)
- 首都:ダッカ/人口約1,204万人 (2011年 統計局)
- 名目GDP総額:2,279億ドル(2016年 推定値)
- 1人当たりの名目GDP:1,411ドル (2016年 推定値)
- 実質GDP成長率:6.92% (2016年 推定値)
- 為替レート:1ドル≒ 78.47 バングラデシュ タカ (2016年 期中平均値、本文中は「タカ」と表記)

出所:JETROホームページ 国・地域別に見る「アジア バングラデシュ概況(2017年6月更新)」



IT活用サービス(ITES)業界の概要

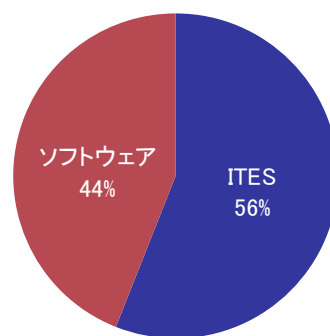
ソフトウェアおよび情報技術を活用したサービス業界は、政府やバングラデシュ・ソフトウェア情報サービス協会(BASIS)の積極的な指導により、若い専門職が数多く輩出されているなど、成長のための原動力が多くあることから、バングラデシュ国内で特に有望視されている業界の一つである。現在、登記されているITまたはITESサービスプロバイダーの数は1,500社以上で、25万人を超える情報通信技術(ICT)の専門職が就業している。バングラデシュ国内におけるITおよびITES企業の2013年から2014年にかけての年度の収益は、総額で約6億ドルに達している。また、世界中に輸出を行なっている点も特徴的であり、収益の内2億5000万ドルは輸出によるものである(フリーランスへのアウトソーシング部門も含まれる)。政府から手厚い支援を受けていることや、技術系スタートアップが民間部門からの関心を集めていることもあり、ITおよびITES業界は、2018年までに輸出による収益が10億ドルに到達するとしている。

出所:BASISソフトウェア・ITサービス目録(2014年)

ITES業界の概況

登記されているソフトウェアおよびITES企業の数	1,500社以上
BASIS加盟会社数	838社
バングラデシュ国内での業界収益(輸出を含む)	約6億ドル
輸出額(2014年度)	1億2472万ドル
輸出を行っている企業数 (登記企業のみ、フリーランスの数は含まれない。)	400社以上
輸出相手国数	60カ国以上
業界全体で雇用されている人材数	約25万人以上

〔収益の内訳〕



出所:BASIS

ITES企業の紹介

〔企業名〕 HasTech

- デジタル関連の商品やサービスを世界中に提供

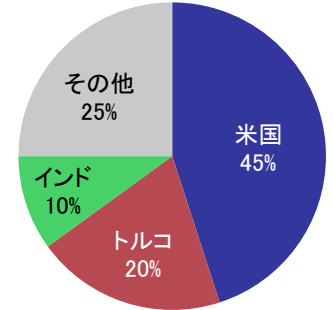


HasTechのメンバー



BASIS会長から「2015年度最優秀アウトソーシング賞」を授与される

〔顧客の所在地〕



出所: 本頁各グラフ・表の数値は調査時のインタビューによる。

■ サービスの概要

● デジタル・マーケットプレイス“devitems”

HasTechは、才能あるデザイナーやディベロッパーを対象としたデジタル・マーケットプレイス“devitems”を開設した。これは、HasTechが株式の50%を保有する米国の会社である。devitemsは世界中に開かれた市場で、デザイナーやディベロッパーが商品やサービス（ロゴ、PSDデザイン、写真、テンプレート、CMSテーマ、サイト開発、カスタマイズなど）を販売・購入することができる場である。約30カ国以上の利用者が、devitemsで商品・サービスを購入している。

devitems (2015年)	
顧客数	2,800以上
取扱品目数	390以上

● デジタルアイテムの販売

ウェブサイト、モバイルアプリ、eコマース用テンプレートのデザインおよび開発などのデジタル関連品目を、Themeforest*1というマーケットプレイスを通じて販売している。

*1: ThemeforestではBoot Experts、PowerBoosts、HasTech、CodeCarnivalという4つのアカウントを有しており、WordPress、Magento、Drupal、Joomlaなどで使用できるさまざまなテンプレートなど、170以上の商品を取り扱っている。

デジタルアイテム販売 (Themeforest 2015~2016年)	
顧客数	3,000以上
取扱品目数	500以上



Themeforestで販売しているeコマース用テンプレート“Clothing”



Themeforestで販売している教育用Bootstrapテンプレート

● デジタルサービスの提供

モバイルアプリのデザイン、eコマース関連サービス、ウェブサイトの最適化、プリント商品のデザイン、ロゴやブランディングのデザイン等デジタル関連サービスを行なっている。HasTechはEnvato Studio*2において、トップクラスのデジタル関連サービスプロバイダーであり、これまで1,300以上のプロジェクトに携わってきた。

*2: 豪州企業Envato社が運営するマーケットプレイス。運営者は安心かつ安全な方法で、厳選されたデザイナーや開発者と連絡を取り、業務を遂行している。

収益状況: Envato Studio	
顧客数	1,000以上
完了したプロジェクト数	1,300以上

〔企業名〕 **HasTech** ーつづきー

■ サービスの概要

● モバイルアプリのデザイン

新興企業や企業顧客向けに、洗練されたiPhoneやAndroidのアプリのデザインを行っている。

● eコマースサイトのサポート

WooCommerce、PrestaShop、OpenCart、Magento、Shopify、VirtueMartなどをベースとするeコマースのウェブサイトへのサポートを提供する。各国で合計350以上のeコマース用ウェブサイトの作成に携わっている。

● ウェブサイトの最適化サポート

検索エンジンの最適化や速度最適化に対するサポートを行なっている。ウェブサイトの表示をただ速くするのではなく、世界最速のサイトに行っている。

取引実績: モバイルアプリ

顧客数	200以上
完了したプロジェクト数	15

■ 起業の経緯

HasTechの設立者でもあるCEOのAslam Habib氏は、2010年にクルナ工科大学を卒業、工学士を取得後、Abul Khairグループで、メンテナンス・エンジニアとして4年間勤務。そのかたわら、Envatoでウェブ開発の仕事を始め、1,111件以上のプロジェクトに携わった。Aslam Habib氏は、有能なデザイナーや開発者なら、自分と同じだけ収益を上げられると考えた。そこで2014年に会社を辞め、数名のデザイナーや開発者に声をかけ、2015年8月に、自己資金により、従業員8名でHasTechを設立した。現在は、45人以上の従業員が在籍する。

■ ユニークな点

- HasTechでは月2回の研修を行なっている。業績トップの従業員を表彰するなど従業員のモチベーションを高め、個人のキャリアや成功にとっての困難を克服することを目的に行っている。
- 期限内にプロジェクトを完了させる(品質管理の重視)。
- 顧客に対して無料でチュートリアルを実施し、即座に顧客自身でウェブサイトの管理ができるようにする。
- 女性従業員には在宅勤務の機会を設けている。
(バングラデシュでは珍しい)



オフィスの様子

■ 競合他社

Themeforestが唯一の競合サイトであると考えている。ThemeforestはEnvatoが運営するマーケットプレイスの一つで、利用者はウェブサイト用のテーマやテンプレートを販売・購入することが出来る。世界各国のデザイナーによる作品数は26,000以上におよぶ。Themeforestは、WordPressのテーマをオンラインで販売するのに最適なマーケットプレイスであるとされている。

※ウェブサイトにおいて、そのサイトのテーマが顧客に受け入れられれば確実に売上が期待できるとされている。

■ 今後の計画

売上、収益をともに拡大するため、従業員を数名増やすとともに、機器、スペース、マーケティングがさらに必要と考えている。この分野での商品販売においては、同じ商品を何回も販売しても追加費用はほとんど発生せず、需要も高いため、最小限の費用で収益を数倍にできる可能性がある。

〔企業名〕 **Green and Red Technologies Limited (G&R)**

● **バングラデシュ初かつ国内最大の広告サービスを展開**

G&Rは、バングラデシュ初で最大の広告サービスを展開している。現地の出版社がウェブサイトから利益を生み出し、広告会社がオンラインの活動範囲を拡大するサポートを行っている。事業を始めて5年以上経ち、主要チームは18人のメンバーで構成されている。

バングラデシュ国内の4,500以上の現地企業や団体のウェブサイト、およびアプリにネットワークを有している。一般的に、インターネットを通じてバングラデシュの人々にアプローチするというのは、骨が折れるわりには報われない仕事であった。出版社は正確な報告をタイムリーに行なうことができず、広告会社はキャンペーン活動の運営費が高いため、投資に対し目に見える利益がほとんど得られないという状況であった。

しかし、どんなブランドや会社でも、G&Rのネットワークを利用すれば、毎日パソコンやモバイル機器でインターネットを利用する700万人もの国内の人々にアプローチすることが可能となっている。



ロゴにはバングラデシュのナショナルカラーが使用されている。



G&Rのメンバー

■ **サービスの概要**

G&Rには、製品部門と事業部門の2つの部門がある。製品部門は、エンジニア課とデザイン課に分かれている。どちらの課も、核となる広告ネットワーク開発が業務の中心であり、加えてデザイン課では、デザイン面においてクリエイティブなサービスを求める出版社や広告会社のニーズに対応する。事業部門には出版チームと販売チームがある。出版チームは出版社との関係を保ち、販売チームは販売を担当し、広告会社との関係維持に対する責任を負っている。

● **広告会社向けサービス**

G&Rと協力してキャンペーン活動を展開することができる。場所、デバイス、関心事などに基づいて読者を選択し、G&Rのダッシュボードを通じて、直接キャンペーンの現状の把握や管理ができる。G&Rでは、バングラデシュ国内の4,500以上のウェブサイトやアプリに対し、毎月5億以上の広告を配信している。

● **出版社向けサービス**

ユーザー経験価値を最大限引き出し、出版社のブランドバリューを最大に高めるための広告を配信することができる。

G&Rは、他のアプリ開発者の刺激になることを期待し、バングラデシュにおいてユーザーインターフェースを普及させるためのさまざまなモバイルアプリを開発している。また、モバイルアプリとウェブサイトを利用し、直販やG&Rの広告、他のサードパーティによる広告のシームレスな管理が可能な、広告管理ソリューションの開発にも取り組んでいる。

■ **G&Rの製品**



オンライン新聞のポータルサイトに掲載されたカスペルスキーのネットワークキャンペーン広告



banglalink mela社のFacebook広告



スマートフォン用に制作した“Olympic Nutty Biscuit”（ヒット商品の1つ）の広告

〔企業名〕 **Green and Red Technologies Limited (G&R)** ーつづきー

■ 起業の経緯

バングラデシュでは約6,000万人以上がインターネットを利用している。バングラデシュ国内で、インターネットへの接続環境が向上し、より安価で、さまざまなスマートフォンが利用しやすくなり、ソーシャルネットワーキングやeコマースへの取り組みが急速に進められたことで、消費者は次第にデジタル環境に慣れていった。このことから、G&Rはこうした見込み顧客に対応するために、広告会社のモバイル化を進めることが重要だと考えており、モバイル機器を通じて消費者とつながるためのユニークなツールやサービスを提供している。

設立者でもあるCEOのNazimuddaula氏は、ダッカ大学美術学研究所（通称「Charukola」チャルコラ）で修士課程を修了。広告代理店での数年間の勤務を通じて製品管理やプロジェクト管理などのスキルを身に付けた。バングラデシュ国内のインターネット部門で特に何かをしたいという考えはなかったと言う。しかし、G&Rの共同設立者となるMohammed Adnan Imam氏（現会長）と出会ったことで影響を受け、この分野で何かの活動をしたいと考えるようになり、2009年7月に会社を設立。共同設立者の友人の1人から、創業資金の提供を受けている。まずG&Rは、インターネットのユーザーにローカル情報を提供することを目的とした消費者向けウェブサイト「GoromCha」を2010年1月に開設。そして2011年6月には、G&R Ad Networkをスタートさせている。

■ 資金源

当初G&Rは、IPEグループから資金提供を受けていた。その後2015年2月に、英国に拠点を置く団体であるGenex Infosys LtdがG&Rを買収している。

■ ユニークな点

- 出版社や広告会社との間に、1対1の強力なつながりを築いている。
- ベンガル語での広告表示サポートがある唯一のネットワーク。
- バングラデシュでのインターネット利用を普及させるためのさまざまなプログラムやイベントを行なっている。
- パートナーに対して、エンドツーエンドのソリューションを提供している。
- 独自の広告配信テクノロジーを開発している。



G&Rは2014年のeコマース・フェアにおいて、「地域のためのeコマースと未来のバングラデシュ市場」と題したセミナーを開催した。



G&RのCEOによる研修セッション

■ 競合他社

G&Rと同様のサービスを提供する競合他社が存在する。Facebookは、バングラデシュ国内で最も勢力を拡大しているデジタル広告プラットフォームであり、グーグルもディスプレイ広告ビジネスで追随している。

■ 今後の計画

G&Rは、低予算でキャンペーン活動を行ないたいと考える顧客をさらに重視すると思われる。また、eウォレット（オンラインでの支払いサービス）、音楽ポータル、電子メールサービスなどのサービスを開始して、事業を拡大したいと考えている。

ITES企業の紹介

〔企業名〕 **LightCastle Partners Ltd.**

- LightCastle Partnersは、セルフサービス型調査プラットフォーム「LightCastle Data」をオンライン上に構築している。これは、ユーザーがバングラデシュ国内の市場調査をリアルタイムに実施できる、初のオンラインでのセルフサービス型調査プラットフォームである。このウェブベースのプラットフォームは、顧客が現在使用しているコンピューター、タブレット、スマートフォンのインフラ上で実行することができる。

■ サービスの概要

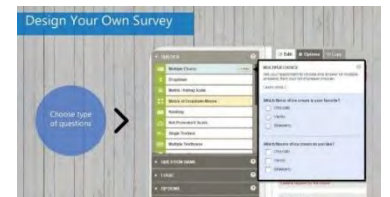
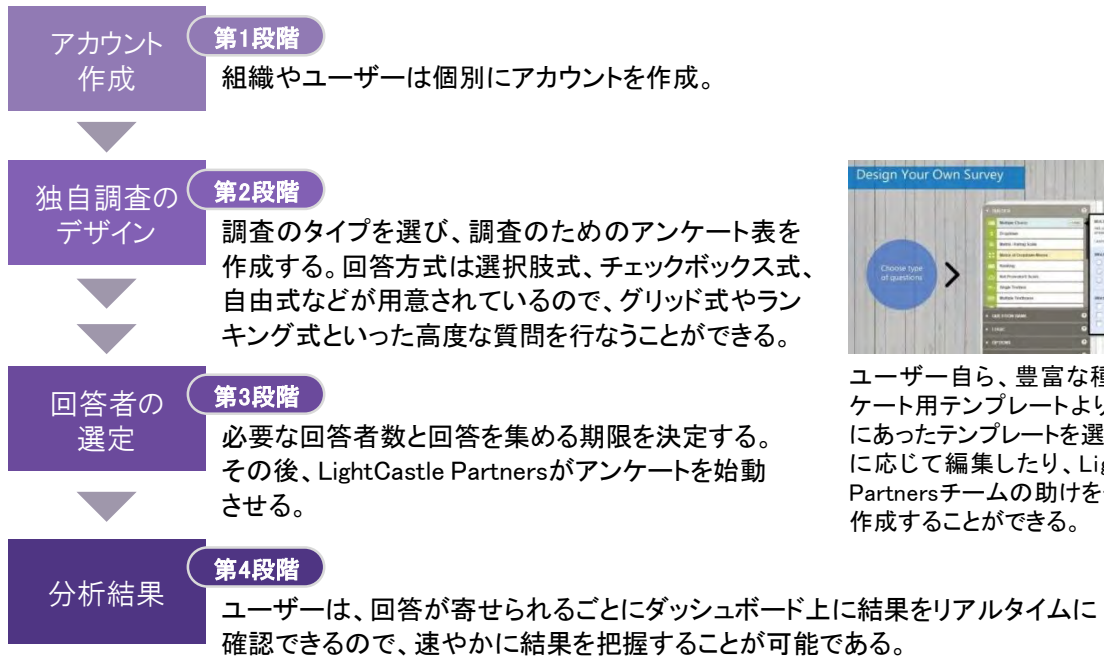
〔主な製品〕

- 消費者調査
- インパクト投資コンサルティングサービス
- デジタル・ダッシュボード
- 予測解析



LightCastle Partnersのメンバー

■ サービスの流れ

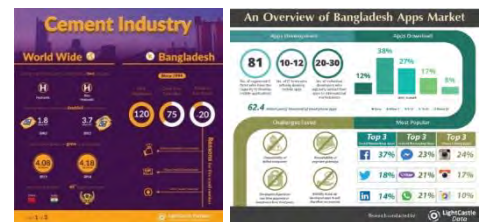


ユーザー自ら、豊富な種類のアンケート用テンプレートより調査目的にあったテンプレートを選択し、必要に応じて編集したり、LightCastle Partnersチームの助けを借りながら作成することができる。

回答者は登録制で、写真とソーシャルメディアのアカウントにより認証されている。なお、登録された回答者に対し、継続的に調査に協力してもらうため、モバイル用のプリペイドカードやクーポン券などの報酬を進呈している。このようにして、調査に参加し、時系列データ解析のために連絡が取れる者との間に関係を構築している。プロセス全体にかかる期間は、長くとも4日から5日である。

● 調査データ報告書の販売

独自のプラットフォームを使用して、定期的に消費者や業界に関するデータを収集し、報告書を販売している。毎年、6~7種類程度の報告書がリリースされる。これらの報告書には、バングラデシュの市場に関する分析や統計資料が示されている。報告書は四半期ごとに更新され、消費者の志向、市場動向、ビジネスモデルに関するデータと解析が掲載されている。報告書には、無料のものと有償で販売されているものがある。LightCastleでは、事業を始めた当初から、前年比で300%の成長率を示している。



セメント部門に関してまとめたインフォグラフと市場の洞察報告書。

ITES企業の紹介

〔企業名〕 **LightCastle Partners Ltd.** ーつづきー

■ 起業の経緯

設立者であり、CEOを務めるBijon Islam氏は、2009年にダッカ大学(経営管理研究所)を卒業、経営管理学士(IBA)を取得した。その後、同研究所でエグゼクティブMBAを履修している。世界屈指の金融機関の一つであるシティバンクNAのコーポレート部門や投資銀行業務部門において5年間に渡り、戦略や企画分析、ファイナンス、トレジャリーの業務に携わった。

Bijon Islam氏は常日頃、自分で会社を始めたいという夢を持っており、2013年6月に友人であるIvdat Ahmed Khan Mojlish氏、Zahedul Amin氏、M. Saifur Rahman氏の3人とともにLightCastle Partnersを設立した。3人はいずれもIBAを取得している。当初は顧問業務を行ないたいと考えていたが、バングラデシュの組織はいずれも、Data-Drivenな意思決定を正しく評価していないということに気づき、データに基づく調査プラットフォームを開発に至った。

LightCastle Partnersでは、市場調査とテクノロジーとの共通部分であるMarTech(「市場(Market)」と「テクノロジー(Technology)」からなる造語)に関する専門知識を拡大させている。テクノロジーを迅速かつ正確な洞察を生み出す手段として使用し、この洞察を有意義な行動へと変えていくためのサポートを提供している。

■ 資金源

自己資金により起業。その後、エンジェル投資家やSDASIAから資金援助を受けている。

■ ユニークな点

- Data-Drivenな情報を基に、経営者が自社のROIを高める判断材料を提供している。
- バングラデシュ国内に250,000名の回答者登録を有する。
- 独自の調査プラットフォームを持っている。
- 設立から3年以内で、国内外の60以上の顧客と協力して事業を行なうようになった。

■ 競合他社

民間部門ではニールセン、開発部門ではInnovisionが、それぞれ主な競合他社である。

競合他社名	事業概要
Nielesen(ニールセン)	ニールセンは、国際的なパフォーマンス管理会社である。消費者が何を「視聴(Watch)」して、何を「購入(Buy)」しているかを全体的に理解する方法を提供している。ニールセンでは、動画、音声、テキストのコンテンツがどこで何を通じ消費されているかに関するトータル・オーディエンス測定サービスを、メディアや広告会社に提供している。また、消費者にはニールセンのパッケージ商品を提供し、製造企業や小売企業には、小売業績を測定するサービスを提供している。
Innovision Consulting Private Limited	調査、技術支援、プロジェクト管理サービスを専門に行ない、貧困緩和のためにビジネスや社会における革新を促すことを目的としている。

■ 今後の計画

LightCastle Partnersは、2016年のInnovation XtremeでFbStartのパッケージを取得している。これは5万ドルの価値があり、Facebookや23ものサードパーティ・パートナーのフリーツールやサービスにアクセスすることができる。Facebookでの広告の他、パッケージの一環としてメンターシップやコミュニティへのサポートも受けられるようになってきている。LightCastle Partnersではビッグデータのプラットフォーム構築を計画中で、将来的にはバングラデシュの市場を今以上に獲得できるようになることを目指している。



Facebook開発者会議講演するLightCastle共同設立者のBijon Islam氏。



LightCastle Partnersの共同設立者でもあるSaifur Rahman Saif取締役は、起業家のプロジェクト管理に関するワークショップを行なっている。



Boston Consulting Groupは、「Bangladesh-The surging Consumer Market Nobody Saw Coming」と題した報告を行なった。バングラデシュの発展には、LightCastle Partnersも一役買っている。

外国(日本)企業がITおよびITES市場に新規事業参入する際の留意点

政府は「2021年までにデジタル・バングラデシュの実現」について重点を置いているため、2024年までITおよびITES部門に対する課税免除を実施し、さらなる投資を促している。バングラデシュでのIT関連会社の設立は、国境を越えた物品の輸送や輸入する原材料はさほど多くなく、税関を通過する際の煩雑な手続きが少ないと想定されるため、他の業種よりも比較的容易といわれている。設立した会社が適切に登記されており、通商の許可を取得しているならば、各政府省庁との煩雑なやり取りはあまり発生としないものと思われる。

なお、課税免除の恩恵を受けるには、BASISの会員になる必要がある。バングラデシュでは、資格を有するエンジニアを見つけ出すのが非常に難しいことが問題として、BASISの会員より指摘されている。

BASISの会員のおよそ90%以上は、会社の規模が従業員数100人未満であり、一流大学の卒業生等の優秀なエンジニアの多くは、海外のグローバル企業(Googleやマイクロソフトなど)での勤務を希望する傾向にある。また、当業界における給与額の伸び率は、他業種と比較して約2倍の早さとなっている。



JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。